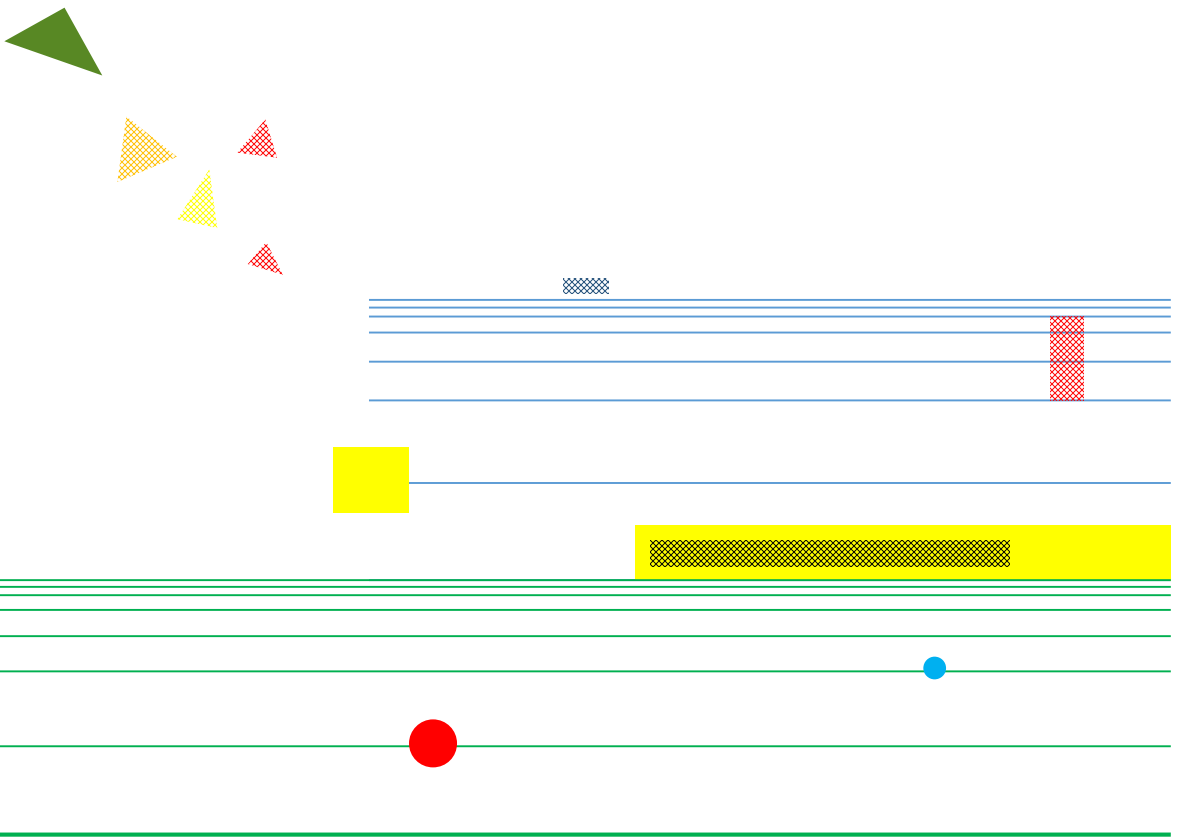


日本語版

宇都宮市の小・中学校ガイドブック

外国人児童生徒と保護者の皆様へ



■ ようこそ宇都宮市の学校へ

宇都宮市教育委員会

目 次

I	ようこそ宇都宮市の学校へ・・・・・・・・・・・・・・・・	1
	1 「宇都宮市の小・中学校ガイドブック ようこそ宇都宮市の学校へ」 について	
	2 宇都宮市の紹介	
	3 宇都宮市の学校	
II	日本の教育制度について・・・・・・・・・・・・・・・・	3
	1 小・中学校の教育（義務教育）制度について	
	2 小・中学校の教育内容について	
	3 中学校卒業後の教育について	
III	宇都宮市の小・中学校について・・・・・・・・・・・・・・・・	5
	1 小・中学校での1日の生活について	
	2 学習する教科について	
	3 1年間の学校生活について	
	4 学校で必要な服装と持ち物について	
	5 学校で必要な経費について	
	6 学校での成績について	
	7 学校での保健・安全について	
IV	宇都宮市の外国人児童生徒教育について・・・・・・・・	16
	1 児童生徒へ日本語や学校のきまりなどを教えます	
	2 保護者への通訳や翻訳を行います	
V	困ったときの相談について・・・・・・・・・・・・・・・・	18
	1 学校教育に関する相談をしたいとき	
	2 生活全般の相談をしたいとき	
	3 日本語を学びたいとき	
VI	保護者の皆様へ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
	1 学校と協力してください	
	2 お子さんを励ましてください	
	3 保護者や地域の人たちと協力してください	
VII	学校への連絡カード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20

I ようこそ宇都宮市の学校へ

1 「宇都宮市の小・中学校ガイドブック ようこそ宇都宮市の学校へ」について

お子さんが毎日楽しく学校生活を送るためには、日本の学校について知ることが必要です。さらに、保護者の皆様にも、学校の先生と協力してお子さんを教育するために、日本の教育制度や学校について理解を深めていただくことがとても大切です。

そのために、この「宇都宮市の小・中学校ガイドブック ようこそ宇都宮市の学校へ」を作成しましたので、十分に御活用ください。

なお、この冊子には日本の教育制度と宇都宮市が設置している小・中学校で行われている教育の概要が書いてあります。学校によって少しずつ違う点がありますので、さらに詳しく知りたい場合は、入学した学校の先生にお聞きください。

2 宇都宮市の紹介

宇都宮市は、東京から北へ約100kmの場所にあります。栃木県の県庁所在地であり、県の政治、経済、文化の中心となっている人口50万人を超える市です。

また、市の北西側には2000mを超える日光連山を見ることができ、東部には鬼怒川が流れています。この清く豊かな水を、飲料水や農作物の栽培、工場での機器製造などに利用しています。

宇都宮市では夏の夕方によく雨が降りますが、冬は雪や雨が降ることが少なく乾燥した冷たい風が吹きます。



東京から宇都宮市への交通

- | | | |
|-------|------------------|-----------|
| ・JR | 東京から宇都宮（東北新幹線） | 約50分 |
| ・東武鉄道 | 浅草から宇都宮（日光・宇都宮線） | 約1時間40分 |
| ・自動車 | 東京から宇都宮（東北自動車道） | 130キロメートル |

3 宇都宮市の学校

宇都宮市には、宇都宮市立や私立、栃木県立、国立の小・中学校があります。さらに、多くの高等学校や大学などもあります。

宇都宮市立の小学校は68校、中学校は25校です。

【宇都宮市にある小・中学校】

- ・宇都宮市立小学校68校、国立小学校1校、私立小学校1校
- ・宇都宮市立中学校25校、国立中学校1校、栃木県立中学校1校、私立中学校4校

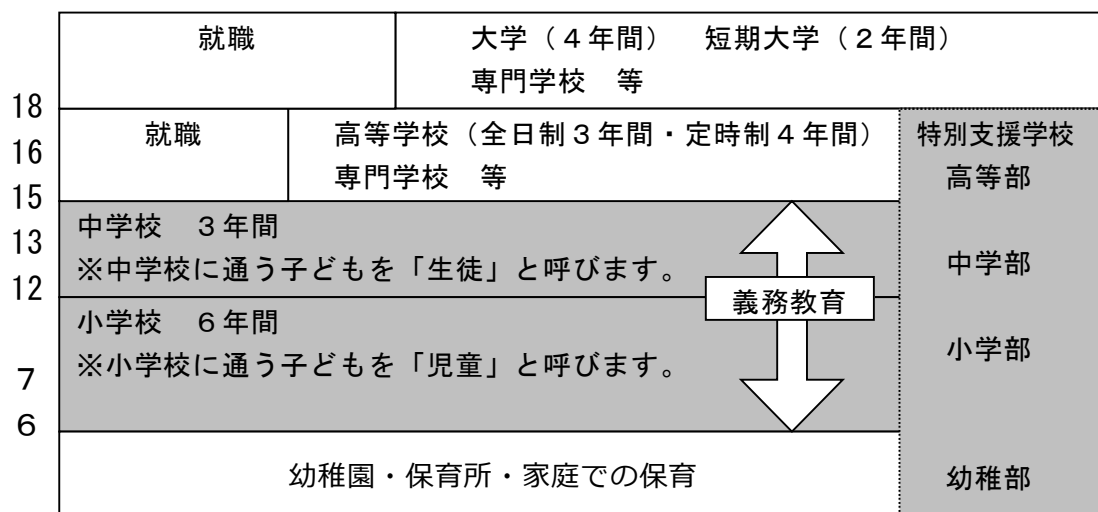
下の地図は、宇都宮市の地図を宇都宮市立中学校の学区ごとに分けて示したものです。



II 日本の教育制度について

【日本の学校系統図】

年齢



1 小・中学校の教育（義務教育）制度について

(1) 教育を受ける期間は小学校１年から中学校３年までの９年間です。

小学校は、６歳になって最初の４月に入学し、６年間の教育を受けます。小学校を卒業すると中学校に入学することができ、３年間の教育を受けます。なお、１年間の学習を終えると１つ上級の学年に進級します。



(2) 学校の１年間は４月から始まります。

小・中学校の１年間は、４月の初めから３月の終わりまでです。また、学校の休みは、土・日曜日と祝日、夏休み、冬休み、春休みです。

※ 宇都宮市の学校では秋休みが２日間あります。

詳しくはP 11を御覧ください。



(3) 授業料が無料の学校と有料の学校があります。



公立（国・都道府県・市町村が設置）の小・中学校と特別支援学校の小学部・中学部では授業料と教科書代は無料ですが、給食費や授業で使う教材の経費などは学校へ支払う必要があります。

私立の小・中学校では教科書代は無料ですが、授業料や給食費、授業で使う教材の経費などを学校へ支払う必要があります。

(4) 特別支援教育を受けることができます。

障がいのある児童生徒のために、少人数で教育を行う特別支援学級が設置されている小・中学校や特別支援学校があります。

(5) 入学する公立小・中学校は地区ごとに決まっています。

住んでいる場所によって入学する小・中学校が決まっています。保護者が自由に選ぶことはできません。

2 小・中学校の教育内容について

(1) 小・中学校の先生について

小学校では、学級担任の先生がほとんどの教科を教えます。また、中学校では、教科ごとに専門の先生が教えます。中学校の学級担任の先生は、担当する教科と特別の教科 道徳、特別活動などを教えます。

小・中学校の先生は日本語のみで教えますが、中学校の外国語（英語）を教える先生は英語を使って授業を行います。



(2) 全ての学校で文部科学省が定めた内容を学習します。

学校でどのようなことを学ぶかは、文部科学省が作成する学習指導要領によって、定められています。日本では全ての学校が学習指導要領を基準として、国語や算数などの教科、特別の教科 道徳、特別活動、総合的な学習の時間等から学校の教育内容をつくっています。

(3) 学習する教科は、小・中学校や学年で異なります。

学 年	学習する教科等の名前
小学校 1, 2 年生	国語 算数 生活 音楽 図画工作 体育 道徳 外国語（英語）活動 学級活動
小学校 3, 4 年生	国語 社会 算数 理科 音楽 図画工作 体育 道徳 外国語（英語）活動 学級活動 総合的な学習の時間
小学校 5, 6 年生	国語 社会 算数 理科 音楽 図画工作 体育 家庭 外国語（英語） 道徳 学級活動 総合的な学習の時間
中学校 1～3 年生	国語 社会 数学 理科 音楽 美術 保健体育 技術・家庭 外国語（英語） 道徳 学級活動 総合的な学習の時間

※教科の内容はP 9, 10を御覧ください。

(4) 教科書は毎年無料で配られます。

学習に使用する教科書は、全ての小・中学校と特別支援学校 小・中学部の児童生徒に、新しい学年になるたびに、全ての教科について国から無料で配られます。

ただし、学校では、教科書以外にも、補助教材といわれる参考書や楽器、実習材料などを使用するため、購入費用を支払わなければなりません。



3 中学校卒業後の教育について

中学校を卒業した生徒が希望した場合は、高等学校や専門学校等で3年間の教育を受けることができます。なお、高等学校等に入学するためには、中学校を卒業する前に学科や面接などの入学者選抜試験を受け、合格する必要があります。この試験は、中学校を卒業してから再度受けることができます。

公立・私立ともに、高等学校や専門学校等では、授業料や教科書代などを学校へ支払う必要があります。

Ⅲ 宇都宮市立の小・中学校について

1 小・中学校での1日の生活について

小・中学校では授業だけでなく、協力することや働くことの大切さを学ぶために清掃や食事の配膳などを児童生徒が行います。なお、学校ごとに、登校時刻や様々なきまりが違いますので、詳しいことは学校の先生に確認してください。

(1) 小学校では1つの授業が45分、決められた班ごとに徒歩で登下校します。

登校

- ・ ほとんどの学校では、家が近くの児童で登校班を編成し、決まった通学路を通して登校します。児童が交通事故にあわないように、保護者や地域の方が交代で交差点に立ち見守っています。
- ・ 学校に着いたら荷物を片付け、決められた時間の5分前には、自分の席に座るようにしましょう。



※ 病気やけがなどで学校を休む（遅刻する・早退する）ときは、必ず学校へ連絡してください。学校によって電話をかける、連絡カード（P20参照）を知り合いの児童に届けてもらうなど、連絡方法が異なります。



朝の会

- ・ 読書や短時間の学習を行った後、担任の先生が当日の予定の説明や健康観察を行います。
- ・ 時々、全校の児童が体育館などに集まる集会を行い、校長先生などの話を聞くことがあります。



午前中の授業

- ・ 午前中に4つの授業があり、1つの授業は45分間で行われます。
- ・ 理科室や音楽室などの特別教室、体育館、校庭、学校の外で授業を行うことがあります。
- ・ 授業と授業の間に、休み時間が10分ぐらいあります。2時間目の後に20分ぐらいの長い休み時間をとる学校もあります。

給食

- ・ 教室やランチルームで、学校が用意した昼食を食べます。
- ・ 給食の配膳や食器の片付けをする給食当番を、交代で行います。



※ 学校に食べ物や飲み物を持っていくことはできません。

ただし、夏季（熱中症対策）、冬季（インフルエンザ対策、お茶うがい）や1日中校外で学習する日や学校で決めたお弁当の日に、お弁当や飲み物を持っていくことがあります。



昼休み

- ・ 校庭や体育館で遊んだり、図書室で本を読んだりします。
- ・ 同じ学級の児童全員で遊ぶ日や他の学年の児童と班をつくり遊ぶ日があります。

※ 先生の許可を得ずに、学校の敷地から外に出ることはできません。



清掃活動

- ・ 昼休みの後、全ての児童が、同じ学級や他の学年の児童と協力して、分担された場所の掃除をします。
- ・ 清掃を行わず、昼休みが長い日があります。
- ・ 午後の授業の後に清掃する学校もあります。

※ 清掃活動では、ゴミが頭につかないように三角形の布や学校指定の帽子を被ります。体育着に着替える学校もあります。



午後の授業

- ・ 清掃の後に午後の授業が始まります。午後は1つ～2つの授業があります。
- ・ 学校の予定により、清掃の後に帰りの会を行い下校することもあります。

帰りの会

- ・ 担任の先生が翌日の予定や宿題、持ってくる物を説明します。その内容を学校で配った連絡帳「スタンダードダイアリー」に書きます。

※ 担任の先生が、連絡帳に保護者への連絡を書く場合もありますので、毎日、連絡帳を見てください。さらに、様々な書類を児童が持って帰りますが、特に大切なものは保護者が使用する言葉に翻訳しています。



下校

- ・ 曜日によって学年の下校時刻が異なるので、出来るだけ、1人にならないように組まれたグループや通学路を歩いて家に帰ります。児童が交通事故にあわないように、保護者や地域の方が交代で交差点に立ち見守っています。
- ・ 家に帰っても保護者や家族がいない児童を、夕方まで預かる「子どもの家」または「留守家庭児童会」があります。学校とは別の組織のため費用がかかります。



※ 「子どもの家」や「留守家庭児童会」に入る手続き方法は、市役所で行う入学手続きのときに職員に聞いてください。学校に入学してからは、先生にお聞きください。



(2) 中学校では1つの授業が50分、徒歩または自転車で登下校します。

登校

- ・ 通学路を歩いて登校します。学校から自宅が遠い生徒は、自転車で登下校することが許可されることがあります。自転車で通学する条件は、学校ごとに異なります。
- ・ 学校に着いたら荷物をロッカーにしまい、決められた時間の5分前には自分の席に座るようにしましょう。
- ・ 部活動に入っている生徒は、朝に練習がある場合があります。



※ 病気やけがなどで学校を休む（遅刻する・早退する）ときは、必ず学校へ連絡してください。学校によって、電話をかける、連絡カード（P20参照）を知り合いの生徒に届けてもらうなど、連絡方法が異なります。



朝の会

- ・ 読書や短時間の学習を行った後、担任の先生が当日の予定の説明や健康観察を行います。
- ・ 時々、全校の生徒が体育館などに集まる集会を行い、校長先生の話をお聞きすることがあります。



午前中の授業

- ・ 教科によって授業を担当する先生が違います。
- ・ 午前中に4つの授業があり、1つの授業は50分間で行われます。
- ・ 理科室や音楽室などの特別教室、体育館、校庭、学校の外で授業を行うことがあります。
- ・ 授業と授業の間に、休み時間が10分ぐらいあります。2時間目の後に15分ぐらいの長い休み時間をとる学校もあります。

給食

- ・ 教室で、学校が用意した昼食を食べます。
- ・ 給食の配膳や食器の片づけをする給食当番を、交代で行います。



※ 学校に食べ物や飲み物を持っていくことはできません。

ただし、夏季（熱中症対策）、冬季（インフルエンザ対策、お茶うがい）や1日中校外で学習する日や学校で決めたお弁当の日に、お弁当や飲み物を持っていくことがあります。



昼休み

- ・ 校庭で遊んだり、図書室で本を読んだりします。

※ 先生の許可を得ずに、学校の敷地から外に出ることはできません。



午後の授業

- ・ 昼休み後に午後の授業が始まります。午後は1つ～2つの授業があります。
- ・ 学校の予定により、給食の後に清掃と帰りの会を行い、下校することもあります。

清掃活動

- ・ 午後の授業の後に、全ての生徒が、同じ学級や他の学年の生徒と協力して、分担された場所の掃除をします。

※ 清掃活動では、汚れがつかないように体育着に着替え、三角巾などを被ります。



帰りの会

- ・ 担任の先生が明日の予定や宿題、持ってくる物を説明します。その内容を学校で配った連絡帳「スタンダードダイアリー」に書きます。

下校

- ・ 通学路を歩いて家に帰ります。

※ 様々な書類を生徒が持って帰りますが、特に大切なものは保護者が使用する言葉に翻訳することができます。



部活動

- ・ 希望する生徒は、帰りの会の後に校庭や体育館、教室等を使って運動や文化活動を行う「部活動」を行うことができます。この活動は、学校の先生や地域の方が指導します。
- ・ 部活動は、大会での勝利や入賞を目指すだけでなく、異なる年齢の生徒との人間関係づくりや自分の技能を伸ばすことも目的にしています。

【部活動の例】

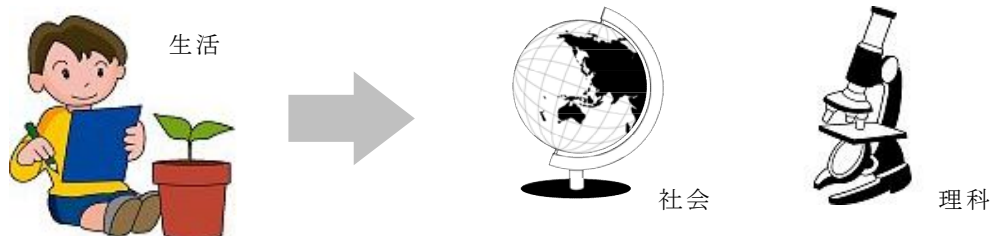
- ※ 学校によって設置している部活動の種類が異なります。
野球・ソフトボール・サッカー・バスケットボール・バレーボール・テニス・卓球・陸上競技・水泳・柔道・剣道・弓道・吹奏楽・合唱・美術・科学 等

2 学習する教科について

P 4 で記した教科のうち、学年ごとに名前が変わる教科や上級の学年になると新しく加わる教科、日本独自のものなどを説明します。

授業では、先生の説明の後に、児童生徒同士で話し合い、文書にまとめたり、資料や作品を作ることが多く行われます。

- (1) 小学校「生活」は、1, 2年生のみが身近な地域や自然について学習し、小学校3年生になると主に「社会」と「理科」に分かれます。



- (2) 小学校「外国語活動」及び「外国語」と中学校「外国語」では、英語を学習します。

小学校「外国語活動」及び「外国語」では英語での会話、中学校「外国語」では英語の会話や文法などを学習します。

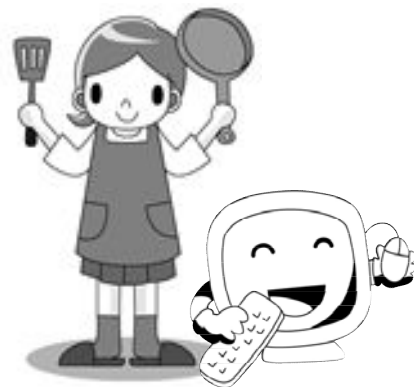
どちらの教科等も、学校の先生と英語を主要言語とするALTが授業に参加します。



- (3) 小学校「家庭」と中学校「技術・家庭」では、調理やコンピュータなど、生活に直接関わる内容を学習します。

「家庭」では、裁縫や調理、環境に配慮した生活の仕方などについて学習します。

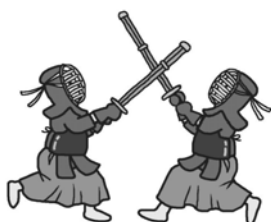
「技術」では、材料の加工、生物育成、コンピュータなどについて学習します。



- (4) 小学校「体育」と中学校「保健体育」では、走ったり、ボールを使ったりする運動などの他に、小・中学生ともに水泳を学習します。

健康に生活するための学習（保健）を行います。また、体力の違いなど理由から、男女別に学習することがあります。

中学校では、剣道などの授業を行ったりします。



(5) 「特別の教科 道徳」では、思いやりや命を大切にする生き方などについて学習します。

(6) 「総合的な学習の時間」では、複数の教科にかかわる内容を学習します。福祉、自然環境、国際理解などをテーマにして、様々なことを調べ、発表します。

(7) 「特別活動」では、学級の約束や活動について話し合う「学級活動」、運動会や遠足などの「学校行事」を行い、集団でのよりよい生活について学習します。

小学校「運動会」と中学校「体育祭」では、徒競走や玉入れなどの競技を行い、学級ごとに順位を決めます。



学校以外の場所に同じ学級や学年の児童生徒が出かける又は宿泊し、自然や文化に直接触れ、協調性を養う学習を行います。

※ 学校ごとに、学校の外での学習の内容や時期が異なりますので、詳しくは学校の先生にお聞きください。



学校の外で行う学習

【日帰りの学習】

- 「遠足」は動物園や文化財、「社会科見学」は浄水場やゴミ処理場などを見学します。
- 「宮っ子チャレンジウィーク」は、中学校2年生が自分で選んだ事業所などで仕事やボランティアなどを体験します。



【宿泊する学習】

- 「冒険活動教室」は、小学校と中学校で1回ずつ、宇都宮市北部（篠井）にある宇都宮市の施設に宿泊し、登山などを行います。学校によっては、海に行くこともあります。



- 「修学旅行」は、小学校は1泊2日で鎌倉方面など、中学校は2泊3日で京都方面に宿泊し、文化財などを見学します。

※ 宿泊する学習に保護者はついて行きません。

3 1年間の学校生活について

多くの小・中学校で行う学校行事を載せました。

		小 学 校	中 学 校
1 学 期	4月	第1学期始業式 入学式・新入学生歓迎会 身体測定・健康診断・避難訓練 保護者会・PTA総会	第1学期始業式 入学式・新入学生歓迎会 部活動説明会 身体測定・健康診断 保護者会・PTA総会
	5月	家庭訪問 6年生修学旅行 (10,11月実施校も多い)	家庭訪問 運動部活動の大会 3年生修学旅行(5~7月実施)
	6月	運動会(9,10月実施校もある)	体育祭
	7月	夏休み開始 懇談	夏休み開始 運動部活動の大会 懇談
	8月	夏休み終了	高等学校1日体験入学 夏休み終了
	9月	避難訓練	避難訓練 運動部活動の大会
	10月	1学期終業式	1学期終業式
	10月	秋休み 2学期始業式	秋休み 2学期始業式
	11月	学習発表会 授業参観 ・懇談	文化祭 文化部活動のコンクール 高等学校説明会 懇談
	12月	宇都宮市学習内容定着度調査 冬休み開始	宇都宮市学習内容定着度調査 冬休み開始
2 学 期	1月	冬休み終了	冬休み終了
	2月		立志式 高等学校 入学試験
	3月	卒業式 修了式 春休み開始	卒業式 修了式 春休み開始

※「懇談」では、学校で保護者と児童生徒、学級担任の3者が、日頃の学習や生活について話し合います。特に、中学校3年生では進路について話し合いますので、必ず参加してください。



4 学校で必要な服装と持ち物について

小・中学校で必要な持ち物と中学校の制服は、保護者が購入します。購入方法は、保護者が販売店で購入する場合や、学校が保護者の代わりに購入し代金を請求する場合などがあります。

(1) 服装

- 小学校では、決められた服装はありません。活動しやすい服装にしましょう。決められた帽子をかぶる学校もあります。
- 中学校では、学校ごとに決められた制服があります。小・中学校とも、体育の授業などでは学校が決めた体育着に着替えます。

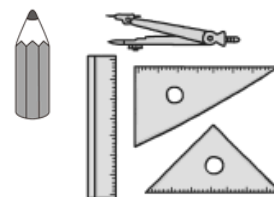


(2) 持ち物

- 小学生はランドセル，中学生は学校ごとに決められた通学カバンが必要です。
- 学校施設の中では、「上履き」と呼ばれる学校で決められた運動靴を履きます。また、体育館を使用するときには、上履きとは別の運動靴に履き替える学校もあります。
- 筆記用具を使い，ノートに授業の内容を書きます。小学校では，文字の正しい書き方を覚えるために，鉛筆を使います。また，授業によっては定規や色鉛筆などを使うことがあります。



- 教科ごとに使う道具があります。ほとんどの道具は学校が保護者の代わりに購入し，後から集金するか，業者の方が学校で販売するときに，児童生徒が直接購入します。チラシ等から希望する教材の代金を持参し，購入します。



- ・鍵盤ハーモニカ
- ・縦笛（小学校ソプラノリコーダー，中学校アルトリコーダー）
- ・絵の具セット ・裁縫道具 ・習字道具 など



リコーダー



絵の具セット



習字用筆，すずりなど

- ※ 小・中学校ともに学校で決めた名札を服につけます。また，持ち物には必ず名前を書いてください。



5 学校で必要な経費について

公立の小・中学校では授業料と教科書代は無料ですが、給食費や授業で使う教材費などは学校へ支払う必要があります。

(1) 必要な経費は1ヵ月約7,000円です。

【補助教材費】 1年間 約20,000円

・一人一人の児童生徒が使用する問題集や材料を購入します。



【共同購入費】 1ヵ月 約200円

・クラスなどで使用する色紙などを購入します。

【給食費】 1ヵ月 小学校 約4,300円 中学校 約5,300円

・児童生徒が毎日食べる給食の経費です。

【小学校児童会・中学校生徒会費】 1ヵ月 約50円

・児童生徒が行う委員会活動で使用する紙や油性ペンなどの経費です。

【PTA会費】 1ヵ月 約500円

・保護者が中心となって行う行事や美化活動、広報誌発行などに使われます。

【旅行積立費】 1ヵ月 小学校 約3,000円 中学校 約7,000円

・小学校6年生と中学校3年生で行う修学旅行の交通費や宿泊費を、前年から積み立てます。

※ これらの経費の名前や種類、金額は、学校によって異なります。



(2) 集金方法は銀行口座引き落としです。

学校ごとに必要な金額を文書で保護者へ知らせ、保護者が指定した銀行の口座から、学校が毎月または半年に1度引き落とします。

※ これらの経費の集金は、必ず学校が知らせた期日で行ってください。



(3) 就学援助（補助教材費などの経費の補助）制度があります。

経済的理由で小中学校に通うお子さんの学用品の購入や給食費の支払いにお困りのご家庭に対し、一部を支援します。

制度を利用したいときは、お子さんの通う学校に申請書を提出して下さい。ひと月後、支援の対象になったかどうかの結果が届きます。

6 学校での成績について

(1) 宇都宮市の小・中学校では、児童生徒の成績を年に2回保護者に知らせます。

- 小・中学校では、各教科の学習のまとめりごとに行うテストや作品、授業中の様子を総合して成績を出します。知識や技能が身に付いたかどうかだけでなく、授業中の学習態度や宿題などの提出も重視しています。
- 宇都宮市の小・中学校では、1学期の最終日と、2学期(1年間)の最終日に児童生徒を通して「通知票」を保護者に渡します。通知票は、保護者と学校の先生が協力して児童生徒を教育するために、学習や生活の様子、身に付いたことなどを保護者へ知らせるものです。

なお、中学校では年に何回か、国語，社会，数学，理科，英語などの定期テストを行い，個人の点数や順位を記した成績票を保護者へ渡します。

※ 児童生徒の努力を認めて，ほめてください。また，努力が必要なことは助言を与え，励ましてください。



(2) 通知票には各教科の成績や生活の様子などが，数字や記号，文章で書かれています。数字や記号の意味は次のとおりです。

<各教科>

【5段階の評価の場合】

- 5・・・特に十分満足できる
- 4・・・十分満足できる
- 3・・・おおむね満足できる
- 2・・・努力を必要とする
- 1・・・特に努力を必要とする



テストの結果だけではなく，児童生徒自身が，よりよく学ぼうとする意欲をもって授業に取り組む様子など，総合的に評価します。

【3段階の評価の場合】

- 3，A，◎・・・十分満足できる
- 2，B，○・・・おおむね満足できる
- 1，C，△・・・努力を必要とする



<生活の様子>

【2段階の評価】

- ・・・特によい行いなどが目立つ
- 空欄・・・特に目立つことはない



学校生活で見られた児童生徒の行動について，学校ごとに定めた評価項目に従って，評価します。

(例えば，基本的な生活習慣が身に付いているか，責任感，思いやり，勤労意欲があるかなど)

7 学校での保健・安全について

(1) 学校にある保健室で、けがや病気の手当てを無料で行います。

熱が出たり、けがをしたりしたときは、保健室で養護の先生が応急手当をします。保健室では、ベッドなどで休むこともできます。

※ 保健室では手当てができない大きなけがや病気の場合は、保護者が児童生徒を病院へ連れて行き、治療を受けさせてください。けが等の状況によっては、学校の判断で救急車を要請することもあります。



(2) 学校で「健康診断」や「身体測定」などの検診を無料で行います。

4～6月に学校へ医師が来て、目、耳、鼻、歯、内科などの検診を行います。

小学校1、4年生と中学校1年生のみ、心電図を調べるなどの心臓検診を行います。

内科（内臓）の検診のために、尿検査や結核の有無の検査などについても行います。

※ 内科や心臓の検診では、上半身の衣服を脱ぎます。

※ 検診を行う前日までに児童生徒の健康状態を確認するため、保健調査票に保護者が病歴などを記入し、学校へ提出します。

※ 「健康診断」などの結果、精密検査が必要な場合は、学校から連絡がありますので、保護者が児童生徒を病院へ連れて行き、治療を受けさせてください。



(3) 治るまで、学校に登校してはいけない病気があります。

法律で定められた伝染の恐れがある病気にかかったときは、病院の医師の「治癒証明書」をもらうまで登校することができません。このような場合、学校を「欠席（学校を休むこと）」したことはありません。



・新型コロナウイルス感染症 ・インフルエンザ ・百日咳 ・麻疹 ・風疹
・水痘（みずぼうそう） ・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ） など

※ インフルエンザについては、保護者記入による「インフルエンザ経過報告書」を提出します。

(4) 学校でけがをして、病院を受診したときに、給付金を受けられる制度があります。

・独立行政法人日本スポーツ振興センターの「災害共済給付制度」です。

・制度を利用するためには、加入の手続きが必要です。

・加入は任意となっていますが、加入に同意くださる場合、「加入同意書」と「共済掛金」を学校に提出してください。

※ 制度の詳しい内容や加入の手続きについては、学校にお問い合わせください。

※ 共済掛金920円（年額）のうち、保護者負担額は460円です。

（残りの460円は宇都宮市教育委員会が負担します）



(5) 健康で安全な生活を送るために

- 学校では、
 - ・廊下や教室の中で走りません。
 - ・給食の前やトイレに行った後は、よく手を洗います。
 - ・給食の後は、歯を磨きます。
- 家に帰ってからは、
 - ・道路に急に飛び出したり、危険な場所に入ったりしません。
 - ・遊びに行く場合は、行き先や帰宅時間を伝え、学校で決められた時間までに家に帰ります。



IV 宇都宮市の外国人児童生徒教育について

1 児童生徒へ日本語や学校のきまりなどを教えます。

- ① 来日間もない児童生徒に、初期日本語指導教室（はばたき教室）で2カ月程度、日本語や学校のきまりを、毎日教えます。

【初期日本語指導教室について】

- ・ 宇都宮市教育センターにあります。
- ・ 授業は9：00～12：00の3時間です。
- ・ 学校生活で最低限必要な会話やひらがなの読み書き、あいさつの仕方などを教えます。

※ 教室には保護者が送迎してください。



【センター 教室】



② 学校に編入学して1～2年の児童生徒に、母語による日本語指導者を各学校へ週に2, 3回派遣し、日本語と母語を使い、日本語や学校のきまりを教えます。

③ 日常会話ができるようになった児童生徒に、日本語による日本語指導者を各学校へ週に1回派遣し、授業中に先生が話す説明や教科書に書かれている日本語の意味が分かるようになるまで日本語を教えます。



※ 初期日本語指導教室への通級と日本語指導者の学校派遣は、宇都宮市が経費を負担しますので無料です。教室への通級については、学校教育課指導グループ 028-632-2797へお問合せください。

※ 日本語指導者の派遣を希望するときは、学校の先生にご相談ください。

※ 平日や休日、夏休みに日本語や日本の文化などについて学びたい児童生徒や保護者の方は、宇都宮市国際交流協会（028-616-1870）などの国際交流団体にお問合せください。



2 保護者への通訳や翻訳を行います。

- ・ 学校の保護者会や三者懇談などに通訳者を派遣します。
【通訳言語】ポルトガル、スペイン、中国、タイ語など
- ・ 学校からの連絡文書や入学のお知らせを翻訳します。
- ・ 日本の高等学校入試制度や学習についての説明をします。

※ 通訳者の派遣を希望するときは、学校の先生に依頼してください。
電話で依頼することが難しいときは、P20の連絡カードをお使いください。

※ 生活全般の相談は、下記にお問合せください。各言語で曜日を変えて、母語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語）による相談ができます。

市役所2階市民相談コーナー Tel 028-632-2834（木曜日のみ）

宇都宮市国際交流プラザ（宇都宮市国際交流協会） Tel 028-616-1564



V 困ったときの相談について

1 学校教育に関する相談をしたいとき

(1) 子どもに日本語を教えてほしいとき

【これから学校へ入学する予定の子ども】

市役所 1 3 階にある学校管理課就学グループで、入学の手続きを行うときに申し込んでください。

【学校に通っている児童生徒】

学校の先生に日本語指導者の派遣を希望してください。

【担当】 学校教育課指導グループ Tel 0 2 8 - 6 3 2 - 2 7 9 7
E-Mail u4602@city. utsunomiya. tochigi. jp

(2) 学校の先生と話し合うために通訳者を派遣してほしいとき

学校の先生に P 2 0 「学校への連絡カード」を使い、通訳者の派遣を申し込んでください。

学校を訪問している母語で日本語を教える日本語指導者が通訳します。

また、母語で日本語を教える日本語指導者が訪問していない場合は、学校教育課指導グループが通訳者を派遣します。

【担当】 学校教育課指導グループ Tel 0 2 8 - 6 3 2 - 2 7 9 7
E-Mail u4602@city. utsunomiya. tochigi. jp

(3) 小・中学校への入学手続きや転校手続きをしたいとき

【入学手続き】

市役所 1 3 階の学校管理課就学グループで手続きを行います。保護者と子どもの在留カードや印鑑などをお持ちください。

【転校手続き】

転校することが決まりましたら、できるだけ早く学校の先生に伝えてください。

【担当】 学校管理課就学グループ Tel 0 2 8 - 6 3 2 - 2 7 2 4

2 生活全般の相談をしたいとき

生活全般の相談は下記にお問合せください。各言語で曜日を変えて、母語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、タイ語、ベトナム語）による相談ができます。

市役所 2 階市民相談コーナー Tel 0 2 8 - 6 3 2 - 2 8 3 4
宇都宮市国際交流プラザ Tel 0 2 8 - 6 1 6 - 1 5 6 4

3 日本語を学びたいとき

平日や休日、夏休みに、日本語や日本の文化などについて学びたい児童生徒や保護者の方は、宇都宮市国際交流協会 Tel 0 2 8 - 6 1 6 - 1 8 7 0 などの国際交流団体にお問合せください。

VI 保護者の皆様へ

子どもが健やかに育つためには、学校・家庭・地域が協力する必要があります。

1 学校と協力してください。

(1) 学校のことをよく知ってください。

授業参観に参加し、学校でのお子さんの様子や学校の先生が教えていることを見てください。

学校からお子さんが持ってくる文書には、お知らせやお願いしたいことが書いてあります。特に、翻訳された文書には大切なことが書いてありますので、必ず読んでください。

(2) 学校のきまりを守らせてください。

学校には、様々なきまりがあります。多くの子どもが仲良く生活し、学習に集中して取り組むために必要なものです。家庭でも、学校と同じように、きまりを守るように指導してください。

【学校のきまり】

- ・ お菓子やジュース、学習に必要なものを学校に持って行きません。
- ・ アクセサリーをつけたり、化粧をしたりしません。
- ・ 中学校では、学校ごとに決められた制服を着ます。など



2 お子さんを励ましてください。

(1) お子さんは精一杯努力しています。

お子さんは、毎日一生懸命に日本語や授業の内容を学習しています。さらに、友だちと仲良くするために気を遣って生活しています。

このように努力しているお子さんの支えになることができるのは保護者の皆様です。できる限り、お子さんの話を聞き、努力していることをほめてください。



(2) お子さんを、学校へ毎日通わせてください。

病気などの特別な理由を除き、休まずに通わせてください。学校を何日も休んでしまうと、せっかく覚えた日本語を忘れてしまうだけでなく、子ども同士の間関係がうまくいかなることがあります。

3 保護者や地域の人たちと協力してください。

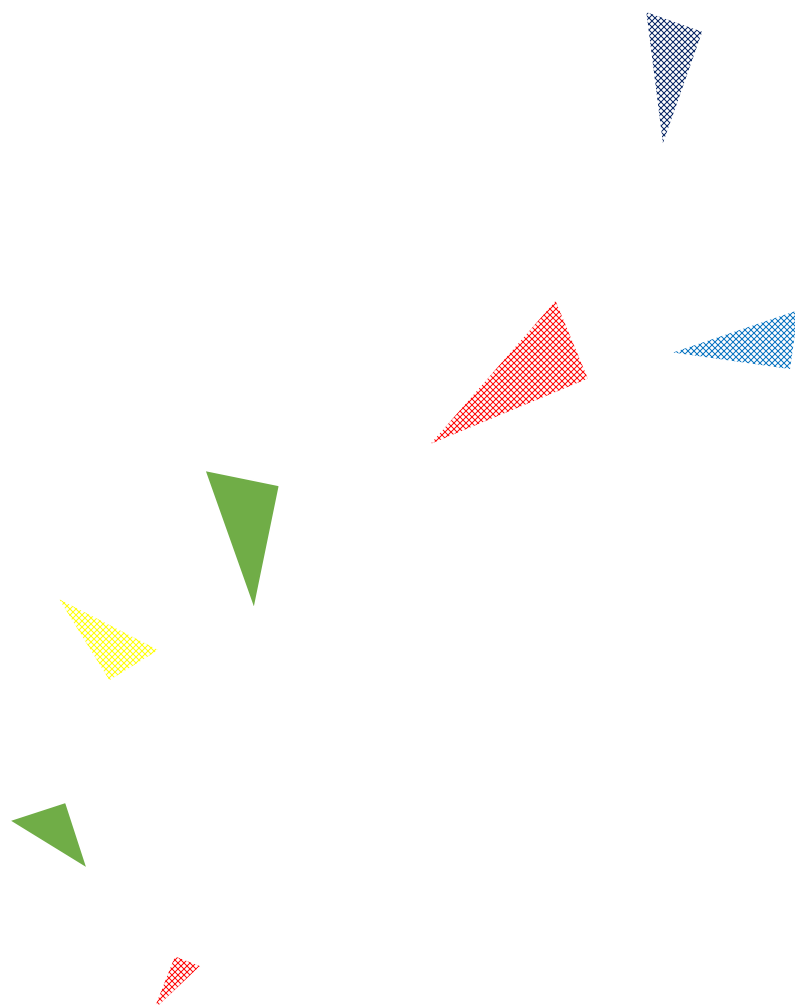
保護者と学校の先生でつくる組織である「PTA」や住居が近い人たちでつくる「自治会」では、お祭りや清掃などの活動を行います。積極的に参加することで、保護者同士、同じ地域の人同士のつながりができます。

お互いに話し、助け合うことができるように、保護者の皆様も日本語を学んでください。

Ⅶ 学校への連絡カード

【日本語版】 学校への連絡カード	年 組 名前 _____		
<input type="checkbox"/> 今日は学校を休ませます。 <input type="checkbox"/> 早退させます。	<input type="checkbox"/> 遅刻します。 <input type="checkbox"/> 体育の授業を見学させます。		
<p>理由</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> かぜをひきました。 <input type="radio"/> 頭が痛いです。 <input type="radio"/> 吐き気がします。 <input type="radio"/> けがをしました。 [けがの場所： _____] <input type="radio"/> 家の都合です。 [理由： _____] <input type="radio"/> その他 [理由： _____] </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> 熱があります。 <input type="radio"/> 腹が痛いです。 </td> </tr> </table>		<input type="radio"/> かぜをひきました。 <input type="radio"/> 頭が痛いです。 <input type="radio"/> 吐き気がします。 <input type="radio"/> けがをしました。 [けがの場所： _____] <input type="radio"/> 家の都合です。 [理由： _____] <input type="radio"/> その他 [理由： _____]	<input type="radio"/> 熱があります。 <input type="radio"/> 腹が痛いです。
<input type="radio"/> かぜをひきました。 <input type="radio"/> 頭が痛いです。 <input type="radio"/> 吐き気がします。 <input type="radio"/> けがをしました。 [けがの場所： _____] <input type="radio"/> 家の都合です。 [理由： _____] <input type="radio"/> その他 [理由： _____]	<input type="radio"/> 熱があります。 <input type="radio"/> 腹が痛いです。		
<input type="checkbox"/> 先生に相談したいことがあります。 <input type="checkbox"/> 通訳者の同席をお願いします。			
<p>相談内容</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> 子どもの学習や生活について <input type="radio"/> 子どもの日本語について <input type="radio"/> 持ち物について <input type="radio"/> 転校について </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> 子どもの友達関係について <input type="radio"/> 子どもの進路や高校入試について <input type="radio"/> 集金について <input type="radio"/> その他 [_____] </td> </tr> </table>		<input type="radio"/> 子どもの学習や生活について <input type="radio"/> 子どもの日本語について <input type="radio"/> 持ち物について <input type="radio"/> 転校について	<input type="radio"/> 子どもの友達関係について <input type="radio"/> 子どもの進路や高校入試について <input type="radio"/> 集金について <input type="radio"/> その他 [_____]
<input type="radio"/> 子どもの学習や生活について <input type="radio"/> 子どもの日本語について <input type="radio"/> 持ち物について <input type="radio"/> 転校について	<input type="radio"/> 子どもの友達関係について <input type="radio"/> 子どもの進路や高校入試について <input type="radio"/> 集金について <input type="radio"/> その他 [_____]		

【 _____ 】	_____		
<input type="checkbox"/> _____ <input type="checkbox"/> _____	<input type="checkbox"/> _____ <input type="checkbox"/> _____		
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ [_____ : _____] <input type="radio"/> _____ [_____ : _____] <input type="radio"/> _____ [_____ : _____] </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ </td> </tr> </table>		<input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ [_____ : _____] <input type="radio"/> _____ [_____ : _____] <input type="radio"/> _____ [_____ : _____]	<input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____
<input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ [_____ : _____] <input type="radio"/> _____ [_____ : _____] <input type="radio"/> _____ [_____ : _____]	<input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____		
<input type="checkbox"/> _____ <input type="checkbox"/> _____			
<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ [_____] </td> </tr> </table>		<input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____	<input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ [_____]
<input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____	<input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ <input type="radio"/> _____ [_____]		



〒320-8540 栃木県宇都宮市旭1丁目1番5号
宇都宮市教育委員会事務局学校教育課

TEL 028-632-2728

FAX 028-639-0613

E-mail u4602@city.utsunomiya.tochigi.jp

